

COLOMBIA

Finca Los Palomos del Sur

General Information

農園名	: Los Palomos del Sur (ロス・パロモス・デルスール)	栽培面積	: 4 ha
農園主	: Robinson Pillimue (ロビンソン・ピリムー)	樹の数	: 18,000 本
位置	: Agua Blanca, Inza, Cauca (カカ県インザ市アグアブランカ)	実施生産処理法	: Fully Washed, Extended fermentation
標高	: 1,900 M	品種	: Yellow Variedad Colombia

Detailed Information

< History >

標高1,900mを超える土地で生産された当ロットは、様々な生産者が持ち込むコーヒーの中から、品質が秀でているとして選び抜かれたロットであり、その人里離れた立地により見落とされがちなInza地域の魅力がぎゅっと詰め込まれたコーヒーとなっています。

Inza市はHuila県とTolima県に隣接したCauca県の端に位置し西部には太平洋を望みます。

また、Macizo Colombianoと呼ばれる、山々が連なった山塊の中の高原に位置しており、自然や水源に恵まれ、コーヒー生産にとっても適した地域となっています。

農園主であるRobinson氏は、高品質なコーヒー生産者としてInza市内で知られている「Pillimue一家」の一人です。若い頃から家族のコーヒー農園で働き、コーヒー生産に関する深い専門性と知識を「実際に現場で」習得してきました。しかし最近になり、彼は自分自身で新たな道を踏み出そうと考え、幼少期からの旧知の仲であり、Pergamino Coffee Roaster (Pergamino社(輸出業者)のロースター部門)の品質管理ディレクターであるLeonardo氏とパートナーシップを組み、ついに自分の農園を設立させ、“Los Palomos del Sur” = “Pigions of the South”(南部のハト)と名付けました。農園の設備はひどく荒れ果ててしまっていたため、2人は2年以上かけて農園を改善しました。現在でも常に改良を続けており、今後もさらに素晴らしいコーヒーを生産してくれることでしょう。

近年、Pergamino社は、Cauca県においては新たなプロジェクトにも着手しており、Pillimue一家へ資金援助し、小さな倉庫とカップングラボラトリを建設しました。

(Pillimue一家は、長年に渡り様々な小規模生産者のコーヒーをPergamino社へ供給してきました。)

それらの施設は、より良い市場へのアクセス拡大と、生産者たち自らがコーヒーを管理できるようにすることを目的として建てられました。物流、調達拠点としての役割を果たすのみならず、カップクオリティのフィードバックを150以上の生産者家庭に提供しています。こうした役割は、地方機関よりもより幅広い影響力を持ち、Inza市内の多くのエリアへ影響を及ぼしています。

